1　国語

学校番号	４１４

令和２年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	３	年次	３
使用教科書	改訂版　現代文Ｂ　（数研出版）						
副教材等	新版二訂ニューエイジ現代文 達成２＋（第一学習） プレミアムカラー国語便覧(数研出版) 大学入試に出た　核心漢字 2500＋語彙 1000（尚文出版）						

1 担当者からのメッセージ

・３年生では社会人に必要となる基礎的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。わかりにくい語句や表現は、事前に辞書引き等を行いましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2 学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに,国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして，自分の考えを深め，発展させている。	必要な情報を用い，相手や目的，課題に応じた適切な表現による文章を書き，自分の考えを深め，発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり，目的に応じて幅広く読んだりして，自分の考えを深め，発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め，知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	評論	「文化が違う」とは何を意味するのか？	◎				○	a「新しい普遍性」という筆者の主張について，文章中での意味を理解した上で，自分の言葉で表現し直している。【読】（記述の分析） e「多文化主義」「覇権主義」という語の意味を理解し，筆者がどのような意図でこれらの語を用いているのかを理解している。【知・理】（記述の確認）	a:行動の観察及び記述の点検 e:小テスト及び定期考査
	小説	檸檬		◎	○		○	b 人物，情景，心情などを，どのように筆者が描いているのかをとらえ，言葉の美しさや深さについて考察している。【読】（行動の分析） c「私」の「檸檬」に対する心情を，文章の展開に沿ってまとめ，人間の物の見方・心の動き方について考えを深めている。【読】（記述の分析） e 文章中の比喩表現・対比的な表現・オノマトペの表現上の効果を理解している。【知・理】（行動の確認）	b:行動の観察 c：記述の確認及び分析 e:小テスト及び定期考査
	評論	顔の所有	◎				○	a 論の展開をふまえ，逆説的な表現の内容を説明したり，筆者の主張の根拠をまとめたりしている。【読】（記述の分析） e 引用という表現技法の働きを引用以外の文章との関連性からとらえている。【知・理】（記述の確認）	a:行動の観察及び記述の点検 e:小テスト及び定期考査
2学期	評論	「である」ことと「する」こと	◎				○	a 論の展開をふまえ，逆説的な表現の内容を説明したり，筆者の主張の根拠をまとめたりしている。【読】（記述の分析） e 引用という表現技法の働きを引用以外の文章との関連性からとらえている。【知・理】（記述の確認）	a:行動の観察及び記述の点検 e:小テスト及び定期考査

	詩	小諸なる古城のほとり		◎			○	b 詩に描かれている情景を，語句や表現に注意して読み，主題を的確にとらえている。【読】（行動の分析） e 文語表現や否定表現による効果をとらえている。【知・理】（行動の観察）	b:行動の観察 e: 小テスト及び定期考査
	小説	舞姫		◎			○	b 回想手記の形式をふまえて，「豊太郎」の心情を，状況ごとに整理してまとめ，「豊太郎」の人物像を考察している。【読】（行動の分析） e 漢文的な文体･和文的な文体がそれぞれ作品にもたらす表現上の効果を理解している。【知・理】（行動の確認）	b:行動の観察 e:小テスト及び定期考査
3学期	評論	人はなぜ働かなくてはならないのか	◎				○	a 仮説とその検証を繰り返し，説得力を持って結論へ導くという論理の展開を整理して筆者の主張をとらえ，その論理性を評価している。【読】（記述の分析） b 語句の意味を的確にとらえ，その語句を用いて自分で短文をつくっている。【知・理】（記述の確認）	a:行動の観察及び記述の点検 e: 小テスト及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて〇印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。